

2019年度(平成31年度)  
収支決算報告書  
ならびに総会議案資料

自 2019年(平成31年) 4月1日  
至 2020年(令和2年) 3月31日

日本獣医内視鏡外科研究会

事務局：〒252-0880  
神奈川県藤沢市亀井野1866  
日本大学生物資源科学部 獣医学科 獣医外科学研究室内

## 日本獣医内視鏡外科研究会 2019年度(平成31年度) 定時総会

日 時：令和2年9月20日（日） 14：00～ オンラインにて開催（予定）

場 所：—

### 1. 開 会

### 2. 会長挨拶

### 3. 議長並びに議事録署名人の選任

### 4. 議 事

第1号議案 2019年度 事業報告  
参考資料① 2019年度 事業報告書 参照

第2号議案 2019年度 収支決算報告  
参考資料②③④⑤⑥ 2019年度 収支決算報告書 参照

第3号議案 2020年度 事業計画承認の件  
参考資料⑦ 2020年度 事業計画書（案） 参照

第4号議案 2020年度 予算承認の件  
参考資料⑧ 2020年度 予算書（案） 参照

第5号議案 新理事の選任について  
参考資料⑨⑩ 参照

### 5. そ の 他

（参考資料）

- ①事業報告書
- ②貸借対照表
- ③収支計算書
- ④財産目録
- ⑤備品台帳
- ⑥監査報告書
- ⑦事業計画書（案）
- ⑧収支予算書（案）
- ⑨新理事の選任について
- ⑩日本獣医内視鏡外科研究会 役員一覧

## 2019年度事業報告

J S V E Sは、2019年度において、定款の定めるところに従い、また、事業計画に基づき、以下の事業を遂行した。以下のように、各学術総会においても共催プログラムとしてシンポジウムなどを構成し、獣医学における内視鏡での診断及び治療に関する技術及び知識の普及を目的とし、各種学会での講演を次のとおり行った。

- 1) 春季合同学会 日本獣医内視鏡外科研究会合同開催
- 2) 日本獣医内視鏡外科研究会症例検討・ビデオ検討会
- 3) 技術認定制度講習会レベル1、2、3
- 4) 動物臨床医学会 共催プログラム
- 5) 日本獣医内科学アカデミー学術大会 共催プログラム
- 6) 日本獣医内視鏡外科研究会第18回学術総会
- 6) については計画されていたものの、新型コロナウイルスの感染拡大防止のためやむなく中止となった。

1) 春季合同学会 第17回日本獣医内視鏡外科研究会 合同開催  
日時：2019年6月14日、15日、16日  
場所：大宮ソニックシティ  
内容：2つのシンポジウムを開催

### シンポジウム①

『医学・獣医学領域における肝臓の内視鏡外科手術と開腹手術』

1. 「人の肝臓外科領域での内視鏡外科手術」：新田浩幸 先生（岩手医科大学）
2. 「犬の肝臓外科手術の限界と今後の展望」：浅野和之 先生（日本大学）
3. 総合討論

座長：宇根 智 先生 松村 靖 先生

### シンポジウム②

『医学・獣医学領域における肝臓外科手術のための画像診断と治療計画』

1. 「犬の肝臓のCT造影検査による画像診断法と術前計画」：久楽賢治 先生（岡山理科大学）
2. 「犬の肝臓外科に対する画像診断の応用と切除範囲の検討」：宇根 智 先生（ネオベッツ VRセンター）
3. 「人の肝臓外科に対する画像診断の応用と切除範囲の検討」：新田浩幸 先生（岩手医科大学）
4. 総合討論

座長：江原 郁也 先生 鳥巢 至道 先生

・拡大理事会開催

2) 第7回日本獣医内視鏡外科研究会症例検討・ビデオ検討会  
日時：2019年9月7日  
場所：日本大学生物資源科学部

内視鏡外科や学術に関する講演3つと症例検討・ビデオ検討会として演題を募集し、活発な議論が繰り広げられた。またアワード審査対象となる症例発表・研究報告が行われ、提出された抄録や発表内容など細かい規定を設けており、会場にいる参加者全員が評価する形式で初のアワード受賞演題が決定された。

講演1：「症例報告・研究発表の達人になるには」 ～症例発表の進め方～

講師：浅野 和之 先生（日本大学）

講演2：「明日からできる！実臨床に活かせる腹腔鏡練習法」

講師：金井 浩雄 先生（かない動物病院）

[症例報告・研究報告・ビデオ検討]

[症例報告]

① 池田 博和 先生（ぬのかわ犬猫病院） ＊アワード対象演題

腹腔内に遺残したガーゼを腹腔鏡下で摘出した犬の一例

② 高橋 秀児 先生（高橋動物病院） ＊アワード対象演題

避妊手術後の外陰部からの出血を2本の内視鏡を併用して探査、治療した1例

③ 近藤 元紀 先生（りんごの樹動物病院） ＊アワード対象演題

犬における適切な剥離層の概念に基づいた腹腔鏡下胆嚢摘出術

[研究報告]

④ 櫻井 尚輝 先生（日本大学） ＊アワード対象演題

犬の心膜切除における胸腔鏡下および開胸下手技の比較検討

[ビデオ検討]

① 中川 優子 先生（奈良動物医療センター）

漿膜解剖を意識した腹腔鏡下胆嚢摘出術

② 近藤 元紀 先生（りんごの樹動物病院）

胆嚢動脈血流遮断による術中の出血制御

講演3：「これから内視鏡外科をはじめたい人へ。不安をどう乗り越えていくか？」

講師：金井 詠一（麻布大学）・拡大理事会開催

3) 技術認定制度講習会レベル1、2、3

日時：2019年9月8日

場所：日本大学生物資源科学部

4) 第40回 動物臨床医学会 共催プログラム

日時：2019年11月15、16日、17日

場所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

内容：病理医からみた各種消化管生検法のメリットとデメリット」

浅川翠 先生（どうぶつの総合病院）

5) 日本獣医内科学アカデミー学術大会 共催プログラム

日時：2020年2月21、22日、23日

場所：パシフィコ横浜

内容：100の疑問を解決する胸腔鏡、腹腔鏡検査の成功のコツ教えます（パート2）

江原郁也 先生（ルカ動物医療センター） ・拡大理事会会議

## 貸借対照表

自 2019年(平成31)年4月1日 至 2020年(令和2年)3月31日

(単位:円)

科 目		金 額	
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・普通預金	9,447,511		
売掛金	0		
仮払金	29,850		
流動資産 合計		9,477,361	
2. 固定資産 (有形固定資産)			
什器 備品	1		
固定資産合計		1	
資産の部 合計			9,477,362
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	148,704		
預り金	6,000		
仮受金	104,419		
流動負債 合計		259,123	
2. 固定負債			
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			259,123
III. 正味財産の部			
正味財産		9,218,239	
(うち、当期正味財産増減額)		(15,787)	

正味財産の部 合計			9,218,239
(次期繰越収支差額)			9,218,239
負債および正味財産の部 合計			9,218,239

\*未収入金については「人格なき法人」記載義務がないため(管理とは別)計上しておりません。

但し、年会費他、必要な未収部分については、事務局で別途管理、督促・請求業務を継続して行っております。

## 収 支 計 算 書

自 2019 年(平成 31)年4月1日 至 2020 年(令和2年)3月31日

(単位:円)

大科目	中科目	金 額
収入の部	*項目は下記特記事項参照下さい	
	年会費収入	
	入会金・正会員年会費収入*①	1,500,000
	賛助会員会費収入*①	260,000
	計	1,760,000
	事業運営収入	
	運営事業等収入	326,000
	計	326,000
	雑収入	
	受取利息	87
	動臨研／講師交通費折半入金分	21,810
	計	21,897
(A) 収入の部	合計	2,107,897
支出の部		
	事業費	
	総会・理事会等他事業運営費	435,876
	講師 報酬、交通費等	163,620
	計	599,496
	管理費	
	賃借料*②	43,092
	レンタルサーバ	18,284
	事務局(寄付金)	720,000
	外注事務費	378,108
	リース料	71,539
	租税公課	12
	支払手数料	66,412
	通 信 費・運 賃	37,192
	雑費、消耗品費	157,975
	計	1,492,614
(B) 支出の部	合計	2,092,110
(A) - (B)	当期収支差額	15,787
	前期繰越収支差額	9,202,452
	次期繰越収支差額	9,218,239

\*①正会員・賛助会員については、入金者のみ計上。未入金の方については事務局にて継続して支払い依頼をしております。

賛助会員は、継続意思確認中です。

\*②ルカ動物医療センター様で、過去の書類など預かっていただいた分を保管業者に委託しました

■事務局と会計部門が分かれたので、学術総会等、運営事業は、運営事業等という項目で一本化して、記載しております。

詳細についてのお問い合わせは事務局にて資料保管しております。

★参考★新規会員入会金含む 150 万は2019年度会員数146 名  
賛助会員1社 5口+入会金(イオンペット様のみ)



## 財 産 目 録

2020. 3. 31現在

(単位:円)

科 目		金 額	
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	現金手許有高	21,759	
普通預金	池田銀行 北豊中支店	9,425,752	
売掛金		0	
仮払金		29,850	
流動資産 合計			9,477,361
2. 固定資産			
(有形固定資産)			
什器 備品	山口大学 内視鏡システム一式	1	
固定資産 合計			1
資産 合計			9,477,362
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	石垣・ノンコアパートナーズ立替未精算	148,704	
*①仮受金	麻酔外科学会 2017 年按分費用	104,419	
預り金	・理事池原氏預かり金	6,000	
流動負債 合計			259,123
2. 固定負債			
固定負債 合計			0
負債 合計			259,123
<b>III. 正味財産</b>			9,218,239

\*①仮受金につきましては、相手科目の指示がないため、仮受状態で前期より残っております

## 備品台帳

2020. 3. 31現在

資産番号	取得年月日	名称	取得価額	数量	購入先	備考
1	平成 18 年 4 月 6 日	印鑑	49,980	一式	一文字 堺筋本町店	代表印・ 角印・ゴ ム印
2	平成 18 年 6 月 2 日	名札ケース	5,040	一式	シモジマ 大阪心斎橋店	
					エス・ビ・ディ	EP-50 C
3	平成 27 年 3 月 25 日	吊名札	3,801	2 ケース	アンエイ十三店	クリップ 式ソフト ケース
4	平成 30 年 1 月 15 日	吊名札	3,088	2 ケース	シモジマ心斎橋	クリップ 式ソフト ケース
5	平成 30 年 3 月 29 日	ゴム印・2号 印鑑	14,870	2 点	ハンコヤドットコム	事務局 住所、請 求書等 押印用
6	令和 2 年 3 月 19 日	弥生会計ソ フト	40,480	1 点	ビックカメラなんば	現行消 費税未 対応のた め買い替 え

(注) 備品台帳に記載の備品等については、すべて金額些少のため経費処理をしています。

購入後、6年以上経過のICレコーダー・レーザーポインターは使用不可となり当期に処分しました

## 監査報告書

私こと日本獣医内視鏡外科研究会監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの会計年度における会計および業務について監査を実施した結果について、次の通り報告する。

### I 監査方法の概要

1. 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて決算書類の正確性を検討した。
2. 業務監査について、理事から受けた業務の報告の内容について聴取し、関係書類の閲覧および内容の確認を含む必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

### II 監査結果

1. 収支計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、研究会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
2. 事業報告書の内容は事実であると認める。

2020年9月14日

監 事

夏堀 雅宏



## 2020年度事業計画（案）

（2020年4月1日～2021年3月31日）

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためこれまでに予定されていた学会や共催プログラムが軒並み中止となった。そのため例年の計画と大幅に異なる。

### 1. 合同学会（学術総会）・講習会・研究会等の開催

（1）令和2年度秋季において日本獣医麻酔外科学会との同時開催を計画中。（2020年12月を予定）

（2）講習会・症例検討会の開催

学術委員会、技術認定制度委員会、小委員会などの委員会が主体となり、内視鏡外科手術に関する学術、技術の習得や実際に手術を学べる講習会を実施する。

症例検討・ビデオ検討会もしくはセミナーをオンラインにて開催を計画中。

また、技術認定制度講習会レベル1-3についても、オンラインにて開催を検討中。

（2021年1月頃を予定）

### 2. 定時総会・理事会・役員会の開催

（1）2020年度定時総会の開催

日時場所については未定（2021年3月から6月までの期間に開催予定）

今後の新型コロナウイルスの影響を考慮し時期について検討する。

（2）理事会・役員会の開催

理事会はイベント開催時、また議題がある場合は理事長の招集により、随時オンライン理事会を実施予定。

### 3. 調査・研究および資料・情報の収集・提供

（1）会員による学術論文投稿や症例報告の推奨

（2）他学術集会で得られた情報の配布（ホームページやFacebook ページでの運用）

（3）多岐にわたる医師・獣医師講師による講演での情報提供の場を作成

### 4. 用語・推奨技術の制定

（1）内視鏡検査・手術の推奨術式の制定

（2）技術認定制度の実施継続

### 5. 内外の関連学協会等との連絡・交流および参加・協力

国際学会である Veterinary Endoscopy Society (VES)、World Veterinary Endoscopy Meeting との連携

### 6. その他、目的を達成するために必要な事業

（1）今後はセミナーの開催を必要に応じてオンラインでも行えるよう計画する。

・日本獣医内視鏡手術症例検討・ビデオ討論会開催検討など

（2）法人化の検討：一般社団法人を目指して会の運営を強化する

## 新理事の選任について

理事会より理事及び監事を推薦する。現役員については資料⑩を参照。

### [理事]

中市統三（山口大学/山口）  
江原郁也（ルカ動物医療センター・動物内視鏡センター/大阪）  
宇根 智（ネオベッツVRセンター/大阪）  
浅野和之（日本大学/神奈川）  
石井宏志（東京動物医療センター/東京）  
石垣久美子（日本大学/神奈川）  
入江充洋（四国動物医療センター/香川）  
岡野昇三（北里大学/青森）  
澤村昌樹（沢村獣医科病院/千葉）  
高橋秀児（高橋動物病院/埼玉）  
鳥巢至道（宮崎大学/宮崎）  
松村 靖（稲員犬猫脊椎病院/福岡）  
吉田宗則（クウ動物病院 動物内視鏡医療センター/大阪）  
金井詠一（麻布大学/神奈川）

### [監事]

夏堀雅宏（北里大学・青森）  
池原秀壱（ペットメディカルセンター・エイル/沖縄）

## 日本獣医内視鏡外科研究会 役員一覧

2020年3月31日現在

### JAPAN SOCIETY FOR VETERINARY ENDOSCOPIC SURGERY

#### [会長]

中市統三 (山口大学/山口)

#### [副会長]

江原郁也 (ルカ動物医療センター・動物内視鏡センター/大阪)

#### [理事長]

宇根 智 (ネオベッツVRセンター/大阪)

#### [理事]

浅野和之 (日本大学・神奈川)

池原秀壺 (ペットメディカルセンター・エイル/沖縄)

石井宏志 (東京動物医療センター/東京)

石垣久美子 (日本大学/神奈川)

入江充洋 (四国動物医療センター/香川)

岡野昇三 (北里大学/青森)

澤村昌樹 (沢村獣医科病院/千葉)

高橋秀児 (高橋動物病院/埼玉)

鳥巢至道 (宮崎大学/宮崎)

松村 靖 (稲員犬猫脊椎病院/福岡)

吉田宗則 (クウ動物病院 動物内視鏡医療センター/大阪)

#### [監事]

鷗 満 (グレイス動物医療センター/大阪)

夏堀雅宏 (北里大学/青森)

#### [顧問]

笠間 和典 (四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター 減量外科センター長)

金平 永二 (上尾中央医科グループ

AMG内視鏡外科アカデミー

上尾中央総合病院 外科 診療顧問)

木下 敬弘 (国立がん研究センター東病院 上腹部外科 胃外科科長)

内藤 剛 (東北大学病院 肝胆膵・胃腸外科 教授)

松田 公志 (関西医科大学泌尿器科学教室 教授)

#### [名誉顧問]

故 山形 基夫 (日本大学医学部 外科学講座消化器外科専任講師 駿河台日本大学病院  
外科部長)

敬称略 50音順